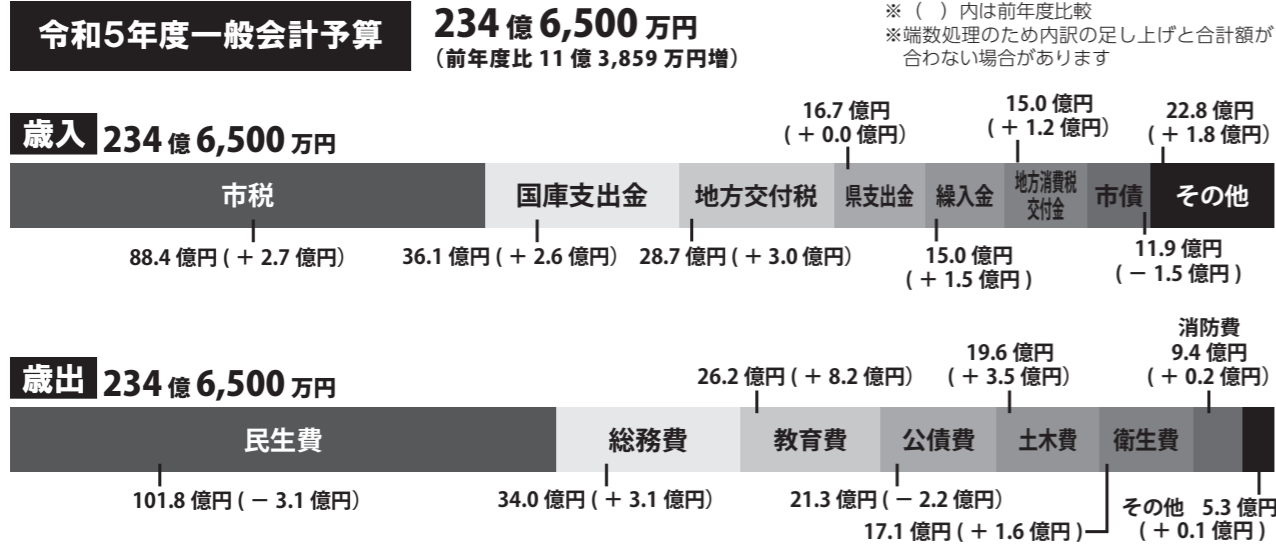


令和5年度 予算の紹介

令和5年度当初予算についてお知らせします。
今年度、市がどれだけのお金を集め、何にどのくらい使う予定なのか。その概要をご覧ください。

財政課財政担当 (☎ 594-5512)

一般会計予算の歳入・歳出



歳入とは

市の収入のことを言います。市民の皆さんからいただく税金や国等からの交付金など、さまざまな方法で市はお金を集めています。この合計が、今年度の北本市が使えるお金（令和5年度予算）です。

市税	皆さんが北本市に納めたお金です。
国庫支出金	皆さんが国に納めたお金の一部です。特定の目的を達成するために国から市へ交付されます。
地方交付税	皆さんが国に納めたお金の一部です。地方公共団体の財政状況に応じて国から配分されます。
県支出金	皆さんが県等に納めたお金の一部です。特定の目的を達成するために県から市へ交付されます。
繰入金	各種基金（貯金）から一般会計へ繰り入れたお金です。
地方消費税交付金	皆さんが納めた地方消費税の一部です。人口などに応じて県から市へ交付されます。
市債	事業を行うために国や銀行などから借り入れるお金です。

歳出とは

市の支出のことを言います。年度が始まる前に、限られた歳入の中で何にどのくらいお金を使うか計画し、市議会で審議、議決する事で決定しています。

民生費	福祉、子育て支援のための経費です。
総務費	情報システム、徴税、選挙、財務事務等の経費です。
教育費	学校教育や生涯学習の充実、スポーツ等の振興のための経費です。
公債費	建設事業等を行うために借り入れたお金を返済するための経費です。
土木費	道路、橋、河川、公園の整備、維持管理などのまちづくりのための経費です。
衛生費	健康で衛生的な生活環境を保つための経費です。
消防費	市民の安全を守る消防・防災活動のための経費です。

一人当たりの予算額

市民一人当たりの市税 13万4,433円

※令和5年1月1日現在の人口65,751人で予算額を割っています。

市民一人に使われる予算の内訳

民生費	15万4,815円	土木費	2万9,777円
総務費	5万1,750円	衛生費	2万6,055円
教育費	3万9,784円	消防費	1万4,363円
公債費	3万2,344円	その他	7,989円

合計 35万6,877円

市税を大きく上回る支出は国からの補助金等でまかなわれています。



市政 Pick UP

らうす みやこじま 羅臼町、宮古島市との 交流事業が開始



市は、市制施行50周年記念を機に、北海道羅臼町と沖縄県宮古島市との交流事業を開始しました。

羅臼町は、北本市から101.1kmに位置し、世界自然遺産知床に代表される有数の自然に囲まれた町です。総面積は397.72平方km、人口約4500人。自然が豊かな上に昔から漁業が盛んで、オホーツクの美味しい魚を一年中食べることができま

す。根室海峡の羅臼沖には、冬にも流水は止まることなく流れているため、厳冬期も漁が可能です。

宮古島市は、北本市から184.6kmに位置し、大小6つの島（宮古島、池間島、来間島、伊良部島、下地島、大神島）で構成されています。総面積は204平方km、人口約5万5000人。島々を囲む透明度の高い美しい海は「宮古ブルー」と呼ばれています。宮古島と伊良部島を結ぶ「伊良部大橋」は、無料で渡れる橋としては日本最長（3540m）で、青い海を貫く橋の風景が人気のスポットです。

中丸小5年生が 羅臼町の小学生とオンライン交流！



この交流事業の第1弾として、3月9日、中丸小学校の5年生が羅臼町立春松小学校5年生とオンラインによる交流学習を行いました。事前に、中丸小の5年生は自分たちが暮らすまちの魅力や春松小の皆さんへ伝えるため「総合的な学習の時間」で北本市について調べ学習を行い、タブレット端末等を活用して発表スライドを作成。北本の魅力を再発見し、これまでの学習なども振り返ることができました。



Web会議ツールを活用し、モニター越しに羅臼町の皆さんとお互いの住むまちについて発表・質問しました。

オンライン交流では、互いに学校の特色や行事、文化・自然・観光等について発表・質問し合いました。遠く離れた羅臼町と北本市の共通点や相違点に気づき、互いの地域について理解を深めました。

児童からは、「埼玉県と北海道がつながったようでした」「自分の住んでいる埼玉県のことが、もっと好きになりました」「また交流をしたいと思います」などの感想が聞かれました。

今年度は、羅臼町と宮古島市、両市と交流事業を行う予定です。